

## 白川町有機の里づくり協議会（岐阜県白川町）

R5 補正  
R6 当初

42

## 背景・課題

白川町は平成10年に設立されたNPO法人ゆうきハートネット（設立時は任意団体で平成23年に法人化）や平成21年に設立した白川町有機の里づくり協議会の活動等により、有機農業が盛んな地域となったが、農法や経営理念は個々の生産者によるものであり、地域としてのブランドやビジョンが明確ではなく、今後の産地の更なる発展のためにはこれらを明確にする必要性があった。

また、有機農業者が増えてきたことにより、有機農業を実施する農地の確保が難しくなっていることや増加する新規就農の相談や他地域からの視察の対応が課題となっている。

## 成果目標と達成状況

- 有機農業面積（露地野菜） 目標：0.5ha以上増（R9）  
13.2ha（R3）⇒ 13.86ha(0.66ha増)（R5）
- 新規就農者の確保 目標：2名以上（R9）  
2名確保（R5）
- 有機農産物の販売量 目標：5ポイント以上増（R9）  
4,242kg（R3）⇒ 5,151kg(21ポイント増)（R5）

## 主な取組内容

- 生産：地域の営農組織と有機農業のあり方について意見交換の実施及び実証展示ほ場の設置
- 流通：堆肥の原料となる食品残さの回収及び農産物の集荷配送に係るルートやコストの検証
- 消費：ブランド化に向けた地域の考えをまとめたビジョン（ブランドビジョン）及びロゴマークの策定、有機農業の取組をPRするための小農フェスの開催及び展示会への出展（オーガニックライフスタイルExpo）、小学生を対象とした食育教育の実施



地域の営農組織と有機農業者が地域の有機農業のあり方について意見を交換

食品残さの回収と農産物の集荷・配達を行うルートの検討と試走を行い、コストを試算



オープンデー「小農フェス」を開催  
町内外の一般消費者向けに有機農業の取組をPR

小学生を対象に食農教育としてお米作り体験を実施。毎月、学校給食に「有機食材の日」を設けている



展示会への出展の様子  
(オーガニックライフスタイルExpo in 京都)

## 普及に向けた取組

令和6年度は、有機農業者と営農組織との意見交換を継続し、両者が共同で有機水稻栽培の実証を実施している。また、策定したビジョンの実現に向けたPR動画等の作成や、展示会への出展、町内の児童生徒への食育事業の実施に取り組んでいる。

## 問い合わせ先

白川町役場農林課農務係  
TEL：0574-72-1311（内線272）